

「新しい総合計画」に関する 中高生アンケート調査結果

平成19年度

目 次

1 . アンケート調査の概要	P 1
2 . アンケート取りまとめ結果	P 3

1. アンケート調査の概要

1) アンケート調査の目的

市内の中学校・高等学校に在学する生徒を対象として、帯広市のまちづくりに対する意見を把握し、「新しい総合計画」の策定の参考とすることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2) アンケート調査の実施方法

(1) 実施期間

平成19年7月12日(木) ~ 平成19年7月31日(火) 計18日間

(2) 実施方法

帯広市内の中学校(15校)および高等学校(9校)に対して、各10部のアンケート調査票を送付し、各校で取りまとめていただきました。

(3) アンケート項目

質問項目は、下記の6項目とし、自由な発想による意見を出していただくため、すべて自由記載方式としました。

「帯広の好きなところ、良いところは何ですか」

「帯広の嫌いのところ、悪いところは何ですか」

「あなたが理想(こんなまちに住みたいな)と思う未来の帯広市はどのようなまちですか」

「住み良いまちにするためにあなたにできること、してみたいことは何ですか」

「明るく楽しい未来の帯広市のキャッチフレーズを提案してください」

「帯広のまちづくりや、あなたが日頃感じていることを自由に書いてください」

(4) アンケート配布および回答状況

調査票を240枚(中学校150枚、高等学校90枚)配布し、回答数は211件(中学校141件、高等学校70件)、回答率は87.92%(中学校94.00%、高等学校77.78%)となっています。

(5) 回答者の性別・学年別の属性

回答者の性別・学年別の属性は以下のとおりです。全211件のうち、男性は87件、女性は123件、性別不明1件と、やや女性が多い結果となりました。学年別に見ると、中学校・高等学校とも最終学年の回答割合が高くなっています。

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
男	4	4	43	7	14	15	87
女	4	18	67	9	6	19	123
不明	0	0	1	0	0	0	1
計	8	22	111	16	20	34	211

2 . アンケート取りまとめ結果

以下に設問ごとの取りまとめ結果を示します。なお、回答の形式は自由記載ですが、記載内容について、第五期総合計画で掲げられている、次の項目に分類して整理しています。

- 1 . 安心安全 (保健・福祉・医療・防災・防犯・交通安全など)
- 2 . 産業複合 (農林業・工業・商業・観光・労働・中心市街地など)
- 3 . 環境共生 (環境・緑化・住宅・住宅地・上下水道・道路・河川など)
- 4 . 生涯学習 (教育・生涯学習・文化・スポーツなど)
- 5 . 広域連携 (総合交通・広域連携・交流・情報など)
- 6 . 自治体経営 (地域コミュニティ・市民自治・自治体経営など)
- 7 . その他 (上記に分類されないもの)

(1) 設問 「帯広の好きなところ、良いところは何ですか。」

意見の傾向

複数回答があるため、意見の総数は357件となっています。

このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く214件(59.9%)となっており、次いで「産業複合」が85件(23.8%)、「生涯学習」が17件(4.8%)と続きます。

「食べ物や水がおいしい」「緑が多い」といった、食や自然が帯広市の長所と考えている傾向がみられます。

表1 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	7	85	214	17	6	14	14	357
割合	2.0%	23.8%	59.9%	4.8%	1.7%	3.9%	3.9%	100.0%

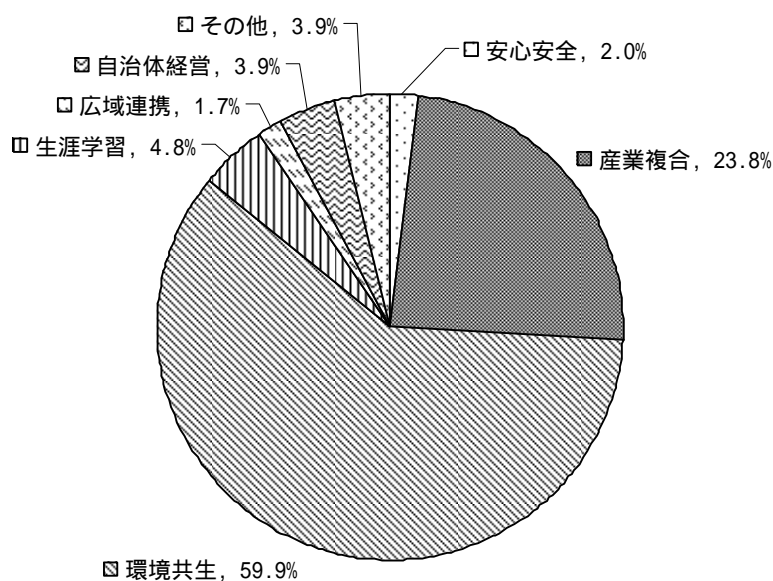


図1 設問 の分野別の意見の割合

分野別の主な意見

1．安心安全に関して（7件）

「戦争が無く平和なところ」といった意見が主ですが、「交通マナーがよい」といった意見もありました。

2．産業複合に関して（85件）

「食べ物（お菓子など）がおいしい、安い」といった意見や「ばんえい競馬、ラリージャパン、勝毎花火大会、ホコテンなどのイベントがあること」などが主ですが、「行事（まつりなど）がたくさんあると、いろいろな人と交流ができて楽しい。」といったイベントを通じた人との交流を重視する意見もありました。

3．環境共生に関して（214件）

「空気がきれい」「自然が多いところ」「食べ物が美味しい」「水がおいしい」「緑が多いところ」といった天然の自然環境を挙げる意見が主ですが、「道路が広いので交通が便利」「公園がたくさんあって、交流が出来るところ」「花壇が整備されているところ」といった、都市基盤の面からの生活環境がよいという意見もありました。

4．生涯学習に関して（17件）

「図書館が立派でキレイなところ」「スポーツが盛んなところ」「総合体育館があること」といった意見が主に挙げられました。

5．広域連携に関して（6件）

「交通手段が充実している所」といった意見が主ですが、「国際センター（JICA）がある」といった意見もありました。

6．自治体経営に関して（14件）

「人が優しい」「近所づきあいがよい」といった意見が主ですが、「生徒会で中学生の日などを決めて、みんなで清掃ボランティアなどをすること」といった市民協働に関する意見もありました。

(2) 設問 「帯広の嫌いなところ、悪いところは何ですか。」

意見の傾向

複数回答があるため、意見の総数は359件となっています。

このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く110件(30.6%)となっており、次いで「産業複合」が109件(30.4%)、「安心安全」が69件(19.2%)と続きます。

「ごみが多い」「防犯や交通安全に対する不安」「まちに楽しみや活気がない」といった意見が多く挙げられています。

表2 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	69	109	110	19	1	20	31	359
割合	19.2%	30.4%	30.6%	5.3%	0.3%	5.6%	8.6%	100.0%

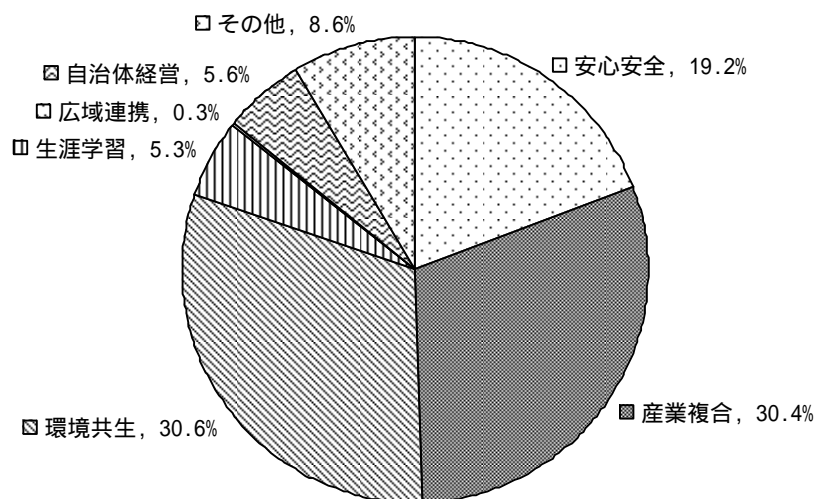


図2 設問 の分野別の意見の割合

分野別の主な意見

1．安心安全に関して（69件）

「交通マナーが悪い」「治安があまりよくない」「街灯が少なく、夜道が危ない」といった意見が主ですが、「スーパーの片隅やコンビニ、ゲームセンターなどで学生がたむろしていて、怖い、観光客に悪いイメージを与える」といった意見もありました。

2．産業複合に関して（109件）

「遊ぶところが少ない」「店が少ない」「観光の名所がない」「街に活気がない」「バスなどの公共交通が不便」といった意見が挙げられています。

3．環境共生に関して（110件）

「ポイ捨てが多い」「ゴミがあちこちに捨ててあり汚い」「歩道が狭い」「道路がデコボコしている」「川が汚い」といった意見が多くあります。

4．生涯学習に関して（19件）

「給食の量が少ない」「中体連の補助金が少ない」といった意見のほか、動物園、水族館の整備を望む意見がありました。

5．広域連携に関して（1件）

「都市と違って交通網が発達していない」という意見がありました。

6．自治体経営に関して（20件）

「税金の無駄使いが多い」「屋内スケート場を造ろうとしている」といった意見が主ですが、「人が冷たい」といった地域コミュニケーションに関する意見もありました。

(3) 設問 「あなたが理想(こんなまちに住みたいな)と思う未来の帯広はどのようなまちですか。」

意見の傾向

複数回答があるため、意見の総数は293件となっています。

このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く108件(36.9%)となっており、次いで「産業複合」が69件(23.5%)、「安心安全」が47件(16.0%)と続きます。

「まちの活性化」「安心・安全」「自然の維持」「まちの美化」「市民のマナーの向上」といった意見が多く挙げられています。

表3 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	47	69	108	8	3	27	31	293
割合	16.0%	23.5%	36.9%	2.7%	1.0%	9.2%	10.6%	100.0%

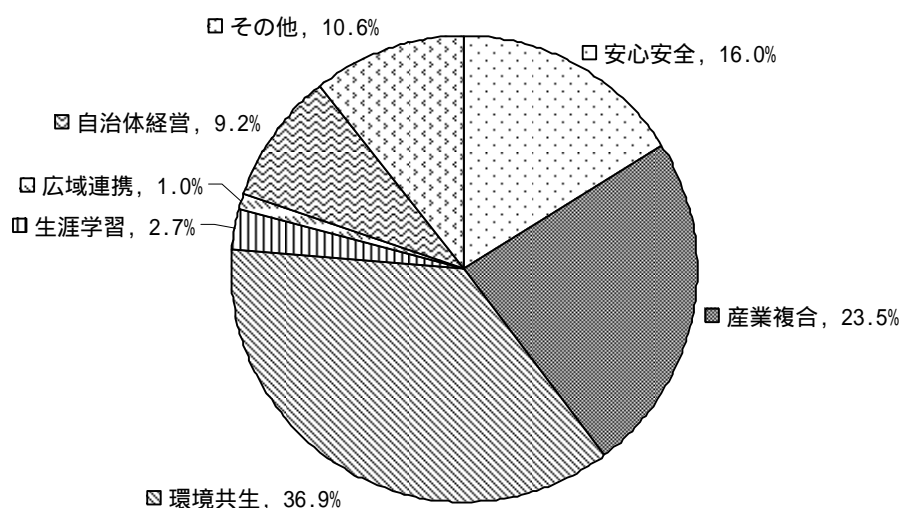


図3 設問 の分野別の意見の割合

分野別の主な意見

1．安心安全に関して（４７件）

安全なまち、高齢者や障害者に優しいまちを望む声が多くあります。「お年寄りのことを考えたまち」「事故が無い安全なまち」「犯罪が少なく、平和な安心できるまち」といった意見が多くありました。

2．産業複合に関して（６９件）

若者が楽しめる施設や店舗の希望が多く、賑わいのあるまちを望む声が多くあります。「もう少し大型店があってほしい」「活気のある町。中心街をもっと盛り上げ観光に力を入れて沢山の人に帯広を知ってもらおう」といった意見のほか、「帯広にあるイトーヨーカドー付近のように“ワンストップショッピング”を増やすと、一つ一つの家族のお出かけが楽しみになって、幸せなひと時を過ごせるようになると、帯広に住んでいてよかったって思える人が増えると思います。」といった意見もありました。

3．環境共生に関して（１０８件）

環境美化や自然、緑に対する意見が多く出ています。「ゴミが少なく、きれいな町」「もっと花をあちこちに植えてほしい」「自然が沢山ある街」「都会的な部分もあるけどそれと同じくらいきれいな自然が形成されている街」といった意見が主です。

4．生涯学習に関して（８件）

スポーツに関する意見が多くありました。「スポーツが盛んなまち」「もっと絵や音楽に力を入れて欲しい」といった意見が見られます。

5．広域連携に関して（３件）

「交通機関の充実」「情報があふれている」といった意見がありました。

6．自治体経営に関して（２７件）

地域コミュニケーションや市民協働に関するものなどが挙げられており、「市民と市を運営する側が密接である。市は住民がよりよい生活をするための努力を全力でし、市民は市に協力をするとしたような信頼関係がある街」といった意見がありました。

(4) 設問 「住み良いまちにするためにあなたにできること、してみたいことは何ですか。」

意見の傾向

複数回答があるため、意見の総数は278件となっています。このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く185件(66.5%)となっており、次いで「自治体運営」が58件(20.9%)、「安心安全」が18件(6.5%)と続きます。

「ボランティア」「ごみ拾いなどの環境美化」など身近な面での活動が多く挙げられています。

表4 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	18	8	185	2	0	58	7	278
割合	6.5%	2.9%	66.5%	0.7%	0.0%	20.9%	2.5%	100.0%

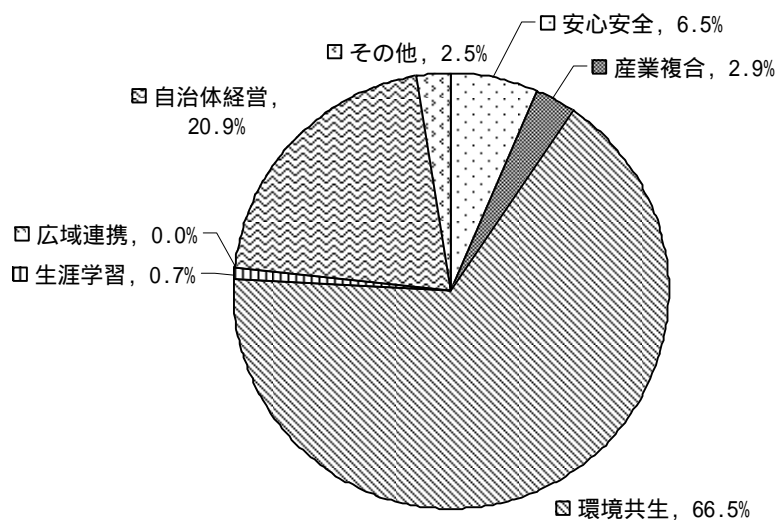


図4 設問 の分野別の意見の割合

分野別の主な意見

1．安心安全に関して（18件）

「パトロール」や「交通安全を呼びかける」といった意見が主ですが、「UD（ユニバーサルデザイン）を以前学んだことがあるのですが、帯広は駅や市役所はUDが使われているが、その他はまだなので、UDが使われた施設を建ててみたい。」「お年寄りに優しくする」といった意見も見られました。

2．産業複合に関して（8件）

イベントなどによる活性化が主な意見ですが、「地域全体の交流を深めるためにフリーマーケット等も行ってみたいです。」といった意見もありました。

3．環境共生に関して（185件）

「ゴミのポイ捨てをしない」「ゴミ拾いなどのボランティア活動」といった意見が圧倒的多数を占めましたが、「道路脇の花壇の花植え」といった緑化・美化に関する意見も見られました。

4．生涯学習に関して（2件）

「スポーツで自分が有名になるように頑張る！」といった意見が見られました。

5．広域連携に関して（0件）

該当する意見はありませんでした。

6．自治体経営に関して（58件）

「ボランティア活動に参加する」「近所の人に挨拶する」といった意見が多く見られましたが、「今帯広ではどのようなことに取り組んでいるかなど、帯広について勉強し理解する」といった意見も見られました。

(5) 設問 「明るく楽しい未来の帯広のキャッチフレーズを提案してください。」

意見の傾向

意見の総数は182件となっています。

このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く58件(31.9%)となっており、次いで「市民自治・自治体経営」が17件(9.3%)、「安心安全」が11件(6.0%)と続きます。

「自然」「緑」「安全」「明るく、楽しく」「みんなで」といったキーワードが多く挙げられています。

表5 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	11	4	58	1	1	17	90	182
割合	6.0%	2.2%	31.9%	0.5%	0.5%	9.3%	49.5%	100.0%

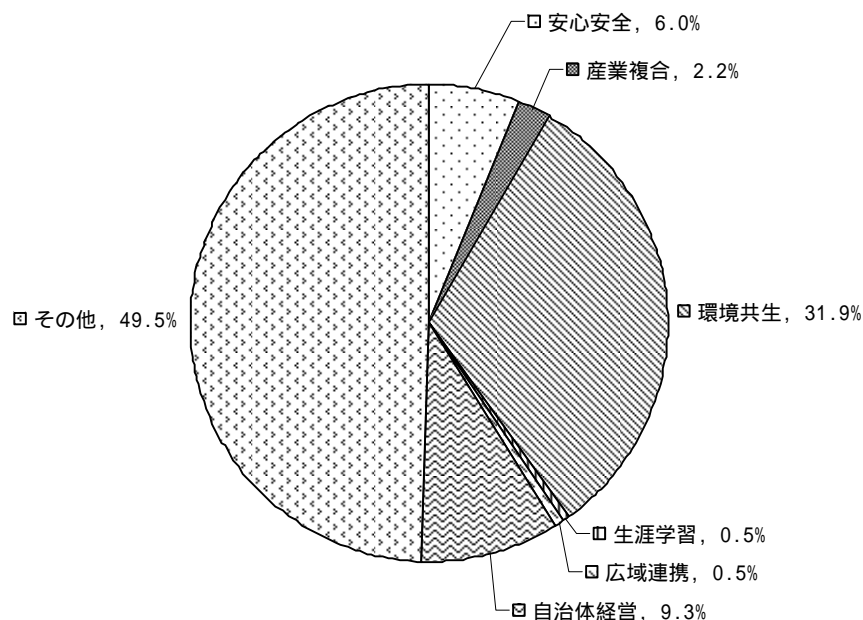


図5 設問 の分野別の意見の割合

(6) 設問 「帯広のまちづくりや、あなたが日頃感じていることを自由に書いてください。」

意見の傾向

複数回答があるため、意見の総数は270件となっています。

このうち、「環境共生」に関連する内容が最も多く74件(27.4%)となっており、次いで「産業複合」が64件(23.7%)、「安心安全」が57件(21.1%)と続きます。

様々な分野にわたり、中高生の視点から、自由な意見が出されています。

表6 設問 の分野別の意見の割合

	安心安全	産業複合	環境共生	生涯学習	広域連携	自治体経営	その他	合計
件数	57	64	74	24	3	30	18	270
割合	21.1%	23.7%	27.4%	8.9%	1.1%	11.1%	6.7%	100.0%

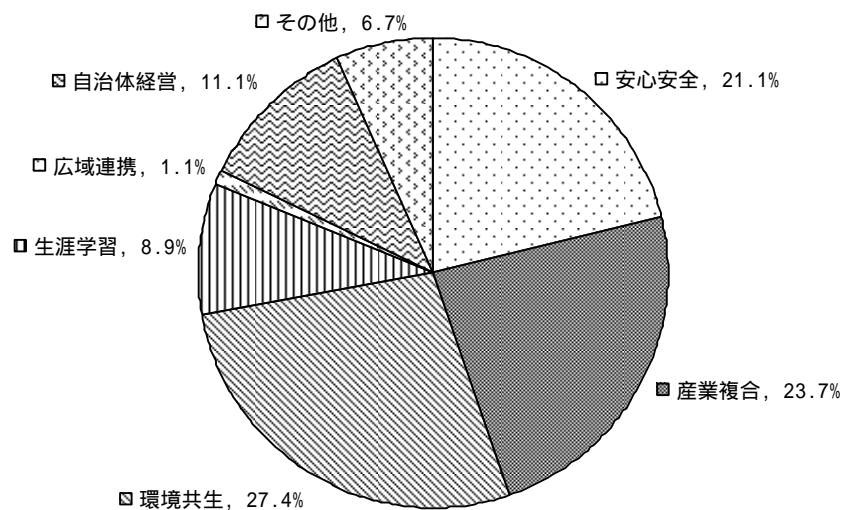


図6 設問 の分野別の意見の割合